

線型空間 その 5：計量と内積

先週

1. 4.5 基底と次元
2. 4.6 行列の行空間と列空間；階数；基底の構成

今日：一見難しい言葉が出てくるが、実体はそうでもない。

1. 4.7 内積空間
2. 4.8 内積空間における「長さ」と「角」

来週

1. 4.9 直交基底；グラムシュミットの方法

4.7 内積空間

内積は「内積の公理」を満たせば何でも勝手に定義してよい。
ベクトル x, y の内積を考えよう。

内積の公理：

1. 線形性 $\langle c_1 u_1 + c_2 u_2, v \rangle = c_1 \langle u_1, v \rangle + c_2 \langle u_2, v \rangle$
2. 対称性 $\langle u, v \rangle = \langle v, u \rangle$
3. 正値性 $\langle u, u \rangle \geq 0$, 0 は $u = 0$ のときに限る

公理は内積という演算の満たす性質を規程するだけ。

具体的には → 「物理的性質を上手に表現するように」決めればよい。

例 43

$\langle u, v \rangle = 3u_1v_1 + 2u_2v_2$ で内積を定義

ユークリッド空間の $\langle u, v \rangle = u_1v_1 + u_2v_2$ とは異なる。

上記の公理をすべて満たしている。

$\langle u, v \rangle = \begin{bmatrix} u_1 & u_2 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 3 & 0 \\ 0 & 2 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} v_1 \\ v_2 \end{bmatrix}$ と書ける（双一次形式）。

ユークリッド空間の内積は $\langle u, v \rangle = u^T v = \begin{bmatrix} u_1 & u_2 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} v_1 \\ v_2 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} u_1 & u_2 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} v_1 \\ v_2 \end{bmatrix}$

4.8 内積空間における「長さ」と「角」

定義：ノルム $\|x\|$ （ベクトルの長さを一般化したもの）

$$\|x\| = \sqrt{\langle x, x \rangle}$$

二つのベクトルのあいだの角度 θ ：

$$\cos \theta = \frac{\langle x, y \rangle}{\|x\| \cdot \|y\|}$$

$\langle x, y \rangle = 0 \rightarrow x$ と y はたがいに直交するという ($\cos \theta = 0$, つまり $\theta = \pi/2$)

双一次形式（教科書には載っていない）

次のベクトル x, y の実数値関数 $f(x, y)$ を考える .

$$f(x, y) = x^t F y$$

意味：二つのベクトル x, y を入力すると一つの実数が得られる .

この関数は次のような線形性をもつことがわかる .

$$f(c_1 x_1 + c_2 x_2, y) = c_1(x_1, y) + c_2(x_2, y)$$

$$f(x, c_1 y_1 + c_2 y_2) = c_1(x, y_1) + c_2(x, y_2)$$

このとき関数 f を 双一次形式 という . さらに対称性

$$f(x, y) = f(y, x)$$

をもつとき双一次形式 関数 f は対称であるという . 双一次形式 関数 f が対称であれば行列 F は対称行列

$$F^t = F$$

である .

例 :

$$f(x, y) = 2x_1 y_1 + x_1 y_2 + x_2 y_1 + 2x_2 y_2$$

を行列を用いて , 例えば以下のように書ける .

$$f(x, y) = x^t \begin{bmatrix} 2 & 1 \\ 1 & 2 \end{bmatrix} y$$

2次形式 : 変数の2次の項のみからなる式

$$f(x, x) = x^t F x$$

を2次形式という . 当然 , F は対称行列になる .

例 :

$$f(x, x) = 2x_1^2 + 2x_1 x_2 + 2x_2^2$$

を行列を用いて

$$f(x, x) = x^t \begin{bmatrix} 2 & 1 \\ 1 & 2 \end{bmatrix} x$$

と書ける .

例 : 内積 (x, y) は対称な双一次形式

基底が正規直交系の場合 ,

$$(x, y) = x^t E y = x^t y$$

内積となるには以下の正値性も必要：

$$(\boldsymbol{x}, \boldsymbol{x}) = \boldsymbol{x}^t G \boldsymbol{x} \geq 0 \text{ 等号は } \boldsymbol{x} = 0 \text{ のときにかぎる}$$

例題：次の2次形式をベクトルと対称行列を使い表現せよ．

$$f(\boldsymbol{x}, \boldsymbol{x}) = 4x_1^2 + 3x_2^2 + 5x_3^2 + 2x_1x_2 + 4x_2x_3 + 6x_3x_1$$

解答：

$$f(\boldsymbol{x}, \boldsymbol{x}) = \boldsymbol{x}^t \begin{bmatrix} 4 & 1 & 3 \\ 1 & 3 & 2 \\ 3 & 2 & 5 \end{bmatrix} \boldsymbol{x} = (\boldsymbol{x}, \begin{bmatrix} 4 & 1 & 3 \\ 1 & 3 & 2 \\ 3 & 2 & 5 \end{bmatrix} \boldsymbol{x})$$